

第2回 災害対策本部員会議の概要

日時 令和4年3月19日(土)

11:00~11:11

場所 県庁12階 特別会議室

災害対策本部総務班

11時00分開会

【盛岡地方気象台】

今後の気象の見通しと地震について、説明する。

岩手県では、急速に発達する低気圧の影響によりまして、19日夕方にかけて雪を伴った暴風となる見込み。

あわせて、内陸と沿岸北部では、19日昼過ぎにかけて、大雪となる見込み。

暴風雪や大雪に警戒し、高波にも注意警戒をしてください。

昨日18日、23時25分の岩手県沖を震源とする地震により、野田村で震度5強を観測している。

震度5強を観測した地点におきましては、地盤の緩みを考慮し、大雨警報、注意報と土砂災害警戒情報の発表基準を通常基準の8割で運用することとしている。

現在も大雪となっているが、地盤が緩んでいるところでは、土砂災害の起こる可能性が高くなっていると考えられるので、こちらについても注意をお願いします。

【中里防災課総括課長】

地震に伴う3月19日9時00分現在の対応状況を報告（資料を基に説明）

沿岸北部及び南部地域に暴風雪警報が発表されたことに伴い災害警戒本部を設置し対応していることからその状況について説明（資料を基に説明）

【県土整備部】

地震の関係ですが、県道安家玉川線については、8時半から落石除去作業を始めて、正午を目途に通行止め解除予定となっている。

暴風雪警報について、県道胆沢金ヶ崎線では、電線に倒木が引っかかっており、電線管理者が除去作業をしている。解除の見通しも、はっきりしていない状況。

【達増本部長（知事）】

盛岡地方気象台、自衛隊から御出席ありがとうございます。

地震について、人的・物的被害が確認されなかった市町村は災害対策本部を廃止しており、まだ野田村は対策本部を設置していますが、県道の落石が排除され次第、今後の対応を検討するということで、作業の見通しについては先ほど報告があったとおりです。

また、野田村としては県に対する支援要請はしないということですので、県としては、昨

夜の地震に関して、災害対策本部から災害警戒本部へ移行します。

一方、暴風雪・大雪警報は継続しており、様々影響が出ていますので、引き続き、市町村、関係機関と連携して、情報収集し、県民の安全確保に努めてください。

気象庁によりますと、今後、2～3日は最大震度5強の地震が発生する恐れがあるということで、急傾斜地では揺れによる土砂災害の可能性があること、また暴風雪・大雪の影響があることから、県民の皆さんは、県、市町村、気象庁、報道などの情報に留意して、引き続き安全確保に努めてください。

11時11分閉会